



習志野市の財政状況

Q:習志野市の財政健全化の取り組みについて伺う。

A:歳入面では、緩やかな景気回復等を背景にコロナ以前の水準を超えるが、歳出面では、社会保障費の増大等、財政構造の硬直化が進んでいる。

今後は第二次経営改革大綱の推進や、新たな歳入 確保策の検討、既存事業の見直しを進め、持続可 能な財政構造の構築をしていく。

要望:既存事業の徹底した見直し、ICTの最大限の活用、定住促進のための子育で・教育の充実地元企業の育成と創業支援の更なる強化を!



文化ホール検討候補地





習志野文化ホールの現状

Q: 文化ホールの再建設を旧庁舎跡地、JR津田 沼駅南口にした場合の費用の差額が約38億円 の開きがある。

この差額をどのように埋めることについての考え方について伺う。

A: ライフサイクルコストの算出を進めるとともに、 市

の資産全体の中での総更新費用、国庫補助等の財源や経済効果などの税収増等も含めて算出し、精査していく。



文化ホールの私の考え

要望:習志野市が「音楽のまち」として市民に親しまれているのは、 表玄関であるJR津田沼駅南口に 文化ホールがあるという事が大きく影響している。

現在地への文化ホールの再建設は将来に渡ったまちづくりのために必要な投資である。単一のホールとしてではなくまちづくり全体の事を考え、南口への再建設が望ましいと考えます。

習志野市の収支を家計に置き換えた場合

「会和の任度法質・収入の部」

「市村と午及次昇・収入の部」							
習志野市の状況を表したもの			家計に置き換えた場合				
				年間	1ヶ月		
自主	市税・使用料・ 財産収入など	336億 4,384万9千円	給料	300万円	25万円		
財源	繰入金	38億 6,789万2千円	貯金の取り崩し	34万5千円	2万9千円		
依存	国県支出金・ 地方交付税など	389億 6,461万8千円	年金や児童手当、 奨学金など	347万4千円	29万円		
財源	市債	63億 299万円	借入金	56万2千円	4万7千円		
収入の合計		827億 7,934万9千円	収入の合計	738万1千円	61万6千円		



習志野市収入の部

給料だけでなく、年金や児童手当 などや借入金などで収入を賄って いる状況です。例年、給料が全体 の約6割を占めていますが、令和 2年度は新型コロナウイルス感染 症対策に係る国庫支出金が大幅 に増加したことから、年金や児童 手当などの割合が例年と比較する と高くなっています。 その他、これまでの貯金の取り崩

し(繰入金)や、国や金融機関等か ら借り入れ(市債)をしています。

| 今和り午時は等・ま山の如

【令和2年度決算:支	出の部】			
習志野市の状況を	ましたもの	家計に置き換えた場合		
自心到りの状況で	- 我 0/2 800		年間	1ヶ月
人件費	127億 8,422万6千円	食費	114万円	9万5千円
公債費	51億 3,364万5千円	借金の返済	45万8千円	3万8千円
扶助費	149億 3,671万5千円	医療費	133万2千円	11万1千円
物件費	109億 5,357万5千円	光熱水費や消耗品など	97万7千円	8万2千円
普通建設事業費 、 維持補修費	99億 5,172万6千円	家の増改築・補修費	88万7千円	7万4千円
繰出金	43億 1,011万7千円	1人暮らしの家族への 仕送り	38万4千円	3万2千円
補助費等、投資及び 出資金・貸付金	219億 3,126万7千円	その他の生活費	195万6千円	16万3千円
積立金	3億 1,776万4千円	貯金	2万8千円	2千円
支出の合計	803億	支出の合計	716万2千円	59万7千円

| 習志野市支出の部

支出の中で食費(人件費)について は、全体の約15.9%を占めてい ます。

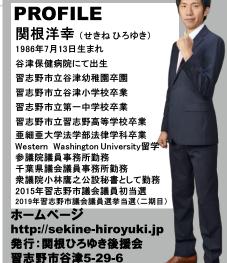
なぜ食費(人件費)が多いかと言い ますと、習志野市は文教住宅都市 憲章を掲げ、公立の幼稚園、保育 所、こども園、習志野高校などを運 営しているので、そこで働く職員が 必要となっているためです。また家 の増改築・補修費(普通建設事業 費、維持補修費)も、たくさんの施 設が老朽化していることでお金が 必要になっています。



関根ひろゆき



関根ひろゆきHP QRコード



討議資料

13 & 📠 :047-779-4092